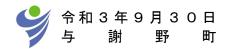
Press Release 報道各社 御中



移住・定住をさらに促進 「与謝野町移住支援窓口業務」がスタートします

与謝野町では、人口減少対策として移住・定住促進に取り組んでいます。昨年度に空き家バンク制度等を利用して移住された方は6世帯13人、今年度については昨年度を超える方が本町に移住される見通しとなっており、相談・移住件数共に年々増加している状況です。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、都市部から地方への移住に関心を持つ人が全国的に増えていると言われる中、今後さらに相談件数が増加するものと予測しています。

そこで、与謝野町では、移住相談者からの希望が多い休日(土曜、日曜及び祝日)の対応を民間事業者に委託をすることで、移住相談対応や移住希望者の現地案内に加え、先輩移住者との交流会の開催、与謝野町の人や暮らしの紹介や魅力発信等、より充実した移住支援を図るため、与謝野町移住支援窓口を開設しましたのでお知らせします。

■ 受託事業者(公募型プロポーザルで選定)

株式会社ローカルフラッグ 代表取締役社長 濱田 祐太 (本社:与謝野町字男山119番地5)

■ 与謝野町移住支援窓口業務

【業務開始日】令和3年10月2日(土)

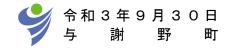
【業務時間】 午前9時~午後5時(土曜、日曜及び祝日)

【相談連絡先】電話:050-3695-5059、メール:info@yosano364.com

【業務内容】

- ▶ 移住相談員による移住相談対応、現地案内
- ▶ 与謝野町内を中心とする移住関連情報の収集及び発信
- ▶ 移住・定住促進のためのセミナー(交流会)の企画・運営
- ▶ 町内各地域や与謝野町移住・定住アンバサダー等との連携業務 他

Press Release 報道各社 御中



【受託事業者からのメッセージ】

皆様、はじめまして。この度、与謝野町移住支援窓口業務を受託しました、 株式会社ローカルフラッグです。

私たちは「特別な日より、日常を伝える」をコンセプトに掲げ、与謝野町への移住促進につながる多様な関わり方を提案させていただきます。移住支援窓口の愛称として「364(さんろくよん)」と名付けました。1年は365日ありますが、観光やイベントなどで与謝野町を訪れたり関わったりするようないわゆる「特別な1日」よりも、それ以外の「364日の与謝野町の日常」に関する情報を移住希望者にお届けしたいという想いが「364」に込めてあります。

与謝野町の日常の魅力を発信し、一人ひとりに寄り添う移住支援に取り組みます。どうぞよろしくお願いいたします。

- ※センター(建物)は設けず、電話・メールを中心とした対応からスタートします。なお、対面での相談も可能です。
- ※平日の対応はこれまでどおり与謝野町役場(観光交流課)が行います。

問い合せ先

与謝野町役場 観光交流課

担当:坂根

電話:0772-43-9016